


秀峰

夢に向かって
翔ばたいて
～磨き・高め・支え～
2月 

豊成中学校1年部
学年通信
No. 127
平成30年2月19日

秋田県森林ボランティア情報誌に掲載! ☆1年の森林体験が評価されました☆

 中学生を対象とした「林業体験型プログラム」の作成進む
～中学校2校がプログラムにそってモデルとして体験～

秋田県では、次代を担う青少年に、効率的かつ安全な学習を推進するためのプログラムを作成中であるが、このプログラム案にそって県内2つの中学校をモデルとして林業体験学習をプラザクリプトンで開催した。指導に当たった秋田県林業普及指導員・森林インストラクター・秋田県森の案内人の方々は、「とても真面目に学習に取り組んでくれた。」と感心していた。

また、平成29年11月16日、自然環境の豊かさを活用した森林学習を行っている「大仙市立豊成中学校1年生16名」が、測樹や森の散策・高性能林業機械の実演見学・クラフト(木の実の工作)等を、グループに分かれて体験学習をした。



高性能林業機械に興味津々の豊成中生

豊成中学校では毎年、近くの山林での刈り払いや製材所を見学し、植栽から木材が利用されるまでを学んでいることから予備知識があり、楽しそうに笑顔で取り組んでいた。



コスプレに、思わず笑顔の豊成中生

※県では、中学生に森林・林業への関心を高めてもらうための「林業体験型プログラム」を作成中で、今回の体験も参考にしながら策定を目指している。今後、このプログラムを活用した林業体験学習を本格的にスタートさせ、次代を担う青少年が、この林業体験を通じて林業に興味を持ち、将来、森林・林業に従事する担い手になるよう期待している。

一般入試志願状況（16日正午現在）裏面参照

一般入学願書が締め切られました。角館が28人、大曲農業（農）が19人の定員オーバーなど厳しい状況の高校もみられました。今後、志願変更などの動きが予想されます。最終倍率は21日に発表されます。